

日本半導体歴史館

米国ベル研究所におけるトランジスタの発明から始まった半導体の歴史の中で、日本は米国とともに大きな役割を果たしてきました。日本の半導体産業は「エレクトロニクス社会」、「IT社会」を支える基盤産業としてこれまで重要な役割を果たしており、さらに今後も「環境の時代」を支える基盤技術としての重要な役割を期待されています。日本半導体歴史館は、この日本の半導体産業発展の軌跡を黎明期に遡って辿り、その貴重な発展の記録を保存し、半導体業界関係者だけでなく広く公共社会のための情報源として活用されることを目指しています。

本館展示室内容

- **業界動向**
当時の市場動向に関する展示室
- **応用製品**
当時の代表的な電子機器の展示室
- **集積回路**
ICの登場とその進化を示す展示室
- **個別半導体他**
トランジスタ・ダイオード・ハイブリッドIC・光素子などその他半導体製品の展示室
- **プロセス技術**
半導体素子を作る技術の展示室
- **パッケージング技術**
半導体チップを収納する技術の展示室
- **装置・材料**
半導体製造装置および半導体材料に関する展示室

特別展示室内容

- **黎明期の人々**
日本半導体産業を先導していただいた先人達を紹介する展示室
- **志村資料室**
旧工業調査会の会長を務められた技術ジャーナリスト志村幸雄氏の目から見た、半導体関連の貴重な写真ならびにその解説をした展示室
- **牧本資料室**
日本半導体歴史館の館長である牧本次生氏が、国内外で講演・寄稿した半導体関連資料の展示室
- **日本半導体イノベーション50選**
世界を先導した日本の半導体技術・製品および応用製品からトップ50の項目を選択した展示室
- **開発ものがたり**
半導体開発に貢献した企業や団体の開発にまつわるものがたりをまとめた展示室
- **統計資料室**
半導体産業に関する統計をグラフ化した展示室
- **オーラルヒストリー**
半導体のリーダー達が当時の状況を語る展示室

半導体歴史館は、展示本館と特別展示室で構成されています。本館は主として技術的・学術的な展示をしており、特別展示室は、日本の半導体工業の発展に尽くされた方々の紹介、半導体業界を取材してこられたジャーナリストからの視点の紹介、世界に貢献した日本の特に優れた半導体技術・製造技術や応用製品の紹介、半導体開発に伴う開発物語、各種統計、リーダー達の肉声を文字にまとめたオーラルヒストリーなどを展示しております。